

## 第2次深谷市総合計画後期基本計画

# 今後5年間のまちづくりの指針を策定しました

市では、平成30年に策定した10年間の計画『第2次深谷市総合計画』で掲げた将来都市像『元気と笑顔の生産地 ふかや』の実現に向けて、『第2次深谷市総合計画 前期基本計画』に基づき、各種施策を展開してきました。

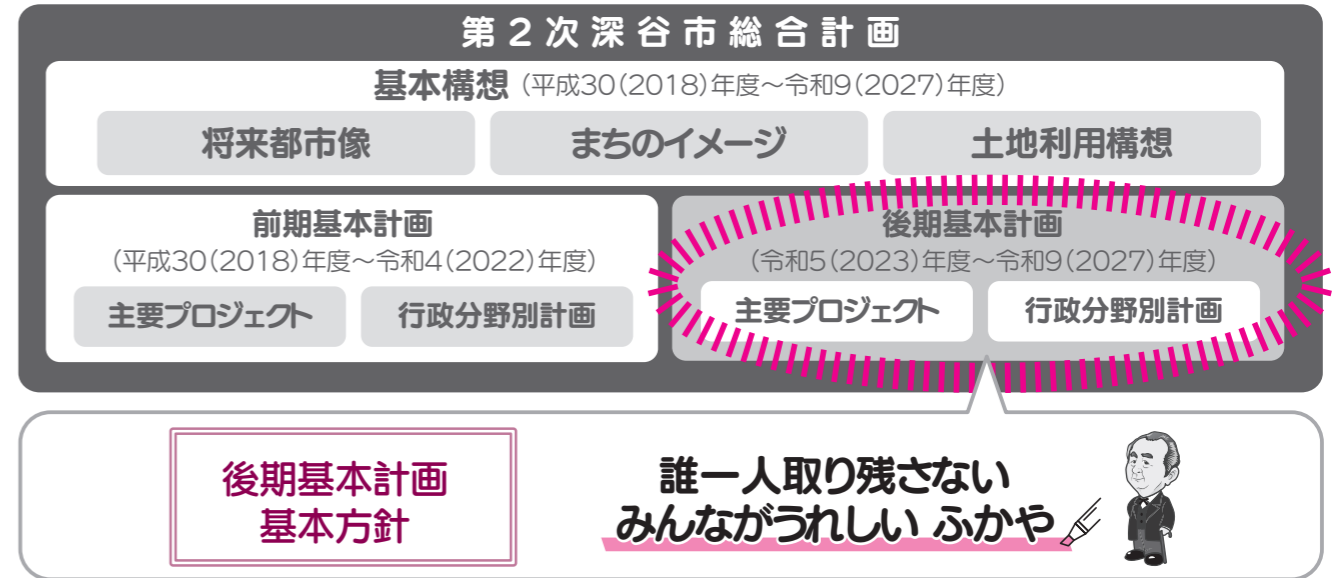
市を取り巻く社会状況は、この5年間で大きく変化しました。そこで、今後5年間のまちづくりの指針として『第2次深谷市総合計画 後期基本計画』を策定しました。4月からの今後5年間は、本計画に基づき将来都市像の実現にむけて取り組むこととなります。

今回は、その『後期基本計画』に掲げた内容を紹介します。

計画書は3月17日(金)から、市役所本庁舎、各総合支所、図書館、市ホームページ(右記QRコード)で閲覧できます。



▲『第2次深谷市総合計画 後期基本計画』表紙



### 渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト

郷土の偉人渋沢栄一翁の叡智とチャレンジスピリットを後世へと継承する取り組みを推進します。

▲渋沢栄一アンドロイド

**後期基本計画で推進する5つの主な取り組み**

後期基本計画では、時代の変化を捉えた5つの政策を、先導的かつ重点的に推進すべき取り組みとして主要プロジェクトに位置付けました。

加速する人口減少社会への対応に加え、新型コロナウイルス感染症の流行を契機として急速に進展するデジタル化や、SDGsの浸透に伴い関心が高まるゼロカーボンなどの取り組みを展開します。



### 『ふかや』の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト

『ふかや』の魅力を伝えるさまざまな取り組みを通じて、子育て世帯を中心とした転入促進、転出抑制に取り組めます。

▲明るい子どもの笑顔



### 農業の強みを生かした産業振興プロジェクト

県北部地域の中核的な自立都市としての発展を目指し、市の基幹産業である農業を生かした産業の活性化を図ります。

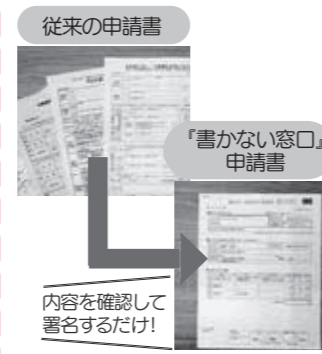
▲アグリテック技術の実証実験



### ゼロカーボンシティ推進プロジェクト

温室効果ガス排出量を削減するため、環境の保全に向けた取り組みを推進し、脱炭素社会の実現を目指します。

▲市役所本庁舎の太陽光発電設備



### 行政デジタル化推進プロジェクト

すべての市民がデジタル化の恩恵を広く受けられるようにするため、ICTを活用した行政のデジタル化を進めます。

▲デジタルファーストの取り組み

**市民や事業者の皆さんが取り組めること**

計画書には、市民ワークショップの結果などを踏まえて、基本施策として「まちづくりを進める上で市民や事業者が取り組めること」を掲載しています。

登下校の見守りや健康維持など、日々の取り組みがまちづくりにつながっています。ご自身のことから取り組んでみませんか？



▲市民ワークショップの様子

### 計画の策定過程

後期基本計画は、庁内策定本部の会議、有識者による審議会、市議会特別委員会、市民意識調査や市民ワークショップ、地域団体ヒアリング、パブリックコメントの募集などを経て、令和4年12月議会での議決を経て策定しました。

また、計画書の『まちづくりのイメージ写真』には、『深谷市民の元氣と笑顔写真』コンテストで応募のあった写真を掲載しています。

### 《後期基本計画のPOINT》

### 渋沢栄一の精神とSDGsの視点を踏まえたまちづくり

SDGsとは、誰一人取り残さない、経済、社会、環境のバランスの取れた持続可能な社会を目指す、世界共通の開発目標です。

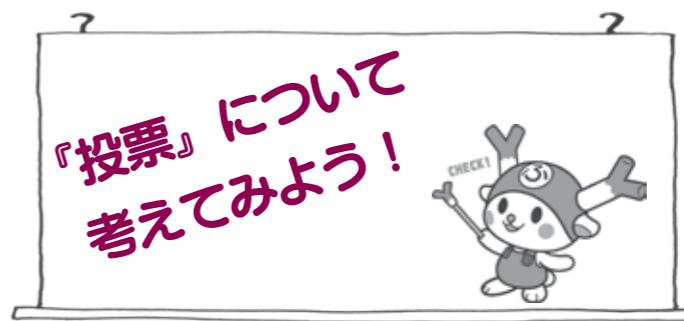
郷土の偉人である渋沢栄一翁は、多くの企業の設立や運営、社会公共事業や教育・国際親善などに携わり、私たちの生活の礎となる日本の近代化に尽力しました。そして、生涯において論語の精神から学んだ『仁義道徳』や『忠恕の心』を持ち続け、晩年にはその考えを道徳経済合一説、いわゆる『論語と算盤』へと発展させていきました。

このような、自分の利益だけではなく社会の利益も優先する理念は、まさにSDGsを推進する上で重要となる考え方です。

後期基本計画では、栄一翁の功績や精神を踏まえるとともに、SDGsのゴールを個別施策と関連付け、持続可能なまちづくりや地域活性化に向けて、市民、事業者、行政など多様な関係者と連携し取り組むことにより、各種施策の展開を図ります。

# 投票で未来への 意思表示！

4月に統一地方選挙(埼玉県議会議員一般選挙および深谷市議会議員一般選挙)が執行されます。選挙は、私たちが政治に参加し、主権者としてその意思を政治に反映させることのできる、最も重要かつ基本的な機会です。選挙を前に『投票』について考えてみませんか？



選挙の投票率は、全国的に低下傾向であり、深谷市も例外ではありません。投票率の低下傾向の要因は、『選挙で政治は変わらない』『自分が投票したところで何も良くなる』『根底にあると考えられています。国やまちの行方を決める選挙が、一部の人の意見で決まってしまう』『健全な民主主義社会とは言えません。日ごろから政治への興味・関心を高め、有権者として自らの意見、意思を『投票』という形で表しましょう。』

市議会の様子を知りたいときは？

市議会だよりや議会の傍聴(インターネット中継あり)などを知ることができます。

候補者の情報はどこで分かる？

選挙の前に発行される『選挙公報』で知ることができ、新聞折り込み、公共施設などで入手できるほか、市ホームページからも閲覧できます。候補者の演説会、ピラ、ポスターなどでも知ることができます。

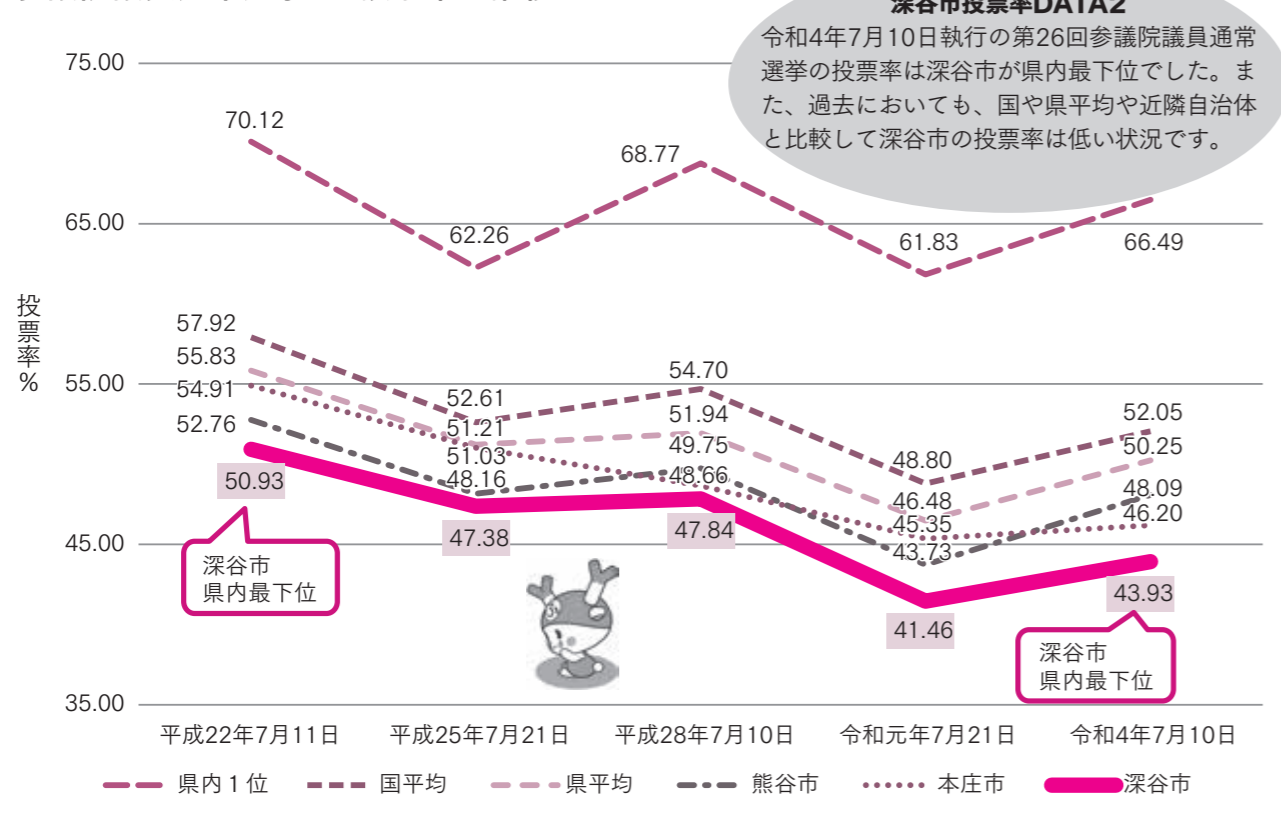
### 深谷市投票率DATA1

平成31年以降に執行された各選挙の深谷市の投票状況を見ると、衆議院議員総選挙を除いて投票者よりも棄権者の方が多くなっています。

### 平成31年以降の深谷市における選挙の投票率

選挙種別	投票率	棄権率
埼玉県議会議員一般選挙(H31. 4. 7)	36.09%(42,553人)	63.91%(75,356人)
深谷市議会議員一般選挙(H31. 4.21)	46.74%(55,057人)	53.26%(62,744人)
第25回参議院議員通常選挙(R 1. 7.21)	41.46%(49,410人)	58.54%(69,774人)
埼玉県知事選挙(R 1. 8.25)	30.23%(35,751人)	69.77%(82,500人)
参議院埼玉県選出議員補欠選挙(R 1.10.27)	19.78%(23,566人)	80.22%(95,546人)
第49回衆議院議員総選挙(R 3.10.31)	51.67%(61,354人)	48.33%(57,384人)
深谷市議会議員補欠選挙(R 4. 1.23)	13.20%(15,582人)	86.80%(102,437人)
第26回参議院議員通常選挙(R 4. 7.10)	43.93%(52,080人)	56.07%(66,467人)

### 参議院議員通常選挙 投票率の推移



## 県議会議員一般選挙

投票日4月9日(日)

## 市議会議員一般選挙

投票日4月23日(日)

### 期日前投票

期日前投票とは、投票日に仕事や外出、旅行などの用事があるかたが、投票日の前に、投票日と同じように投票できる制度で、下記の投票所でも投票することができます。

### 感染症対策にご協力ください

期日前投票所は、投票日が近づくと混み合い、投票日当日の投票所は午前中が混み合う傾向にありますので、混雑を避けた来場にご協力ください。

### 期日前投票所 ※郵送した入場券の裏面(期日前投票 宣誓書兼請求書)を記入してお持ちください

期日前投票所	期間	時間	▼入場券裏面
①市役所本庁舎多目的ホール	●埼玉県議会議員一般選挙 4月3日(月)~8日(土) (①市役所本庁舎のみ4月1日(土)~)  ●深谷市議会議員一般選挙 4月17日(月)~22日(土)	午前8時30分~午後8時	<b>期日前投票 宣誓書兼請求書</b> 私は、令和4年7月10日執行の●●●●●議員一般選挙の当日、下記のいずれかの事由に該当する見込みなので、真実に相違ないことを宣誓し、併せて投票用紙の交付を請求します。 令和 年 月 日 令和 年 月 日 氏名 住所 事由 ◎職務・業務(仕事、学業、地域行事の役員等)、冠婚葬祭 ◎投票区外への外出・旅行・滞在 ◎病気・出産・介護 ◎住所替換(のため投票所が変更)に居住 ◎天災・悪天候(のため投票所に到達が困難) ※この裏面が入場券になっています。
②岡部公民館中会議室			
③川本総合支所1階西側スペース			
④花園公民館2階大会議室			
⑤上柴公民館大会議室2			